

## 令和2年度 完了課題について

課題名	期間	目的	内容	成果の要約
<p>トマトの茎葉残さ処理を組み合わせた土壌還元消毒技術の確立</p>	<p>H30～R2</p>	<p>山梨県の施設トマト産地では黄化葉巻病が多発し問題となっている。本病の媒介虫であるタバココナジラミがウイルスを保持した状態で施設外に飛散し被害の拡大を招いている。</p> <p>そこで、トマト茎葉残さすき込み処理を組み合わせた土壌還元消毒を行うことで、コナジラミ類の施設内での死滅を図るとともに、土壌害虫や残さを介して伝染する各種病害に対する効果を検討する。また、還元資材として投入する有機物による肥料効果を明らかにする。</p>	<p>1. 病害虫への防除効果の検証</p> <p>【現地試験】</p> <p>(1) 残渣すき込みにおける問題点の抽出 (2) タバココナジラミの封じ込め効果 (3) ネコブセンチュウへの防除効果</p> <p>【場内試験】</p> <p>(1) 各種土壌病害虫への防除効果検証 (2) 投入資材の検討（ふすま、米ぬか）</p> <p>2. 作物残さの養分利用と土壌化学性検証</p> <p>(1) トマト残さと米ぬかによる窒素供給量 (2) 減肥による後作トマトの収量性</p>	<p>トマト黄化葉巻病の防除を目標としたトマト茎葉残さと米ぬかによる土壌還元消毒技術について確立し、実証できたため課題を完了とする。</p> <p>次の成果情報として取りまとめた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「<a href="#">トマト茎葉残さすき込み処理を組み合わせた土壌還元消毒による病害虫防除</a>」(R2 成果情報)</li> <li>・「<a href="#">トマト茎葉残さと米ぬかを組み合わせた土壌還元消毒による窒素肥料効果</a>」(R2 成果情報)</li> </ul>